

レッドメデューサの23

全400口 | 1口出資額150,000円(税込) | 総額6,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



母の悲願は産駒による重賞制覇、三冠馬の血が夢の到達を告げる

現時点における馬体の特徴と適性

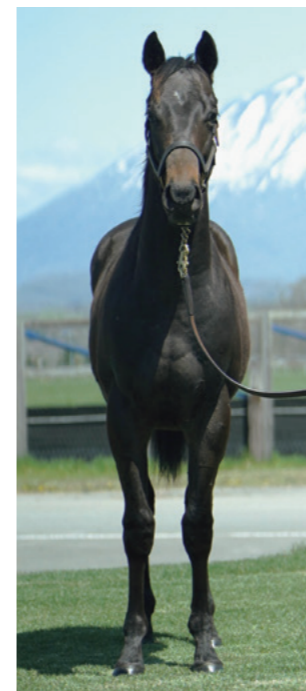
G1ヨークシャーオークス制覇を含む、4戦全勝の戦績を残した名牝キャッチアズキャッチキャンの娘である米国産の母。日本で繁殖牝馬となり、4勝馬レッドフラヴィア、3勝をマークしG2マーメイドSで2着したレッドランディーニ、共に現役で走るルージュラテール、レッドロスタムなど、いずれも当クラブ所属の活躍馬を多数送り出す優秀な成績を収めました。その母が、大種牝馬ディーブインパクトの代表産駒中の代表産駒となった三冠馬コントレイルを父に迎えて誕生してきた本馬は、筋肉の柔らかさ、重心の低さが特徴となり、伸びやかさと逞しさの双方を感じさせる好馬体の持ち主となりました。高く、力感溢れるクビ、胸筋が発達した厚みのある胸前、腰にかけて理想的なラインを描く背中、容積が巨大で形状も良いトモ、肋骨周辺の肉付きが良好な胴といったパーツは、キビキビとした身のこなしの原動力。加えて、脚向きが綺麗な前肢、靭帯の柔軟性が光る後肢と、脚元が丈夫な点も競走馬としてのアドバンテージとなるはず。順調な育成過程を経て、2歳夏にはデビュー戦を迎えられそうな印象。スピードがあり、芝のマイルから中距離で、大輪の花を咲かせられる好素材です。

中内田充正調教師コメント

コントレイル自身がそうだったように、牧場やセリで産駒を見ているバネのある体つきをしている馬が多く、スムーズに動いてバランスが良く、資質の高さを感じました。本馬は父のいいところを牝系がうまく引き出している印象を受け、世代の中でも上位の存在感ではないでしょうか。姉や近親がコンスタントに走っている牝系で、いつ活躍馬を出しても全く不思議ではありません。父がコントレイルに替わったことで、もう一段上(重賞やG1)のステージで活躍できるイメージが湧きます。血統はもとより、体つきや動きからも、芝中距離、クラシックディスタンスで最高のパフォーマンスが発揮できると思っています。厩舎としても牝馬クラシック三冠は悲願のタイトル。これまでの大舞台の経験を集約させ、深く本馬にアプローチし、その舞台に立てるように取り組んでいきます。

| | | |
|-----------------|------------------|----------------|
| | *サンデーサイレンス | Halo |
| ディーブインパクト | Sunday Silence | Wishing Well |
| Deep Impact | | |
| 鹿 2002 | *ウインドインハーヘア | Alzao |
| コントレイル | Wind In Her Hair | Burghclere |
| Contrail | | |
| 青鹿 2017 | アンブライドルズソング | Unbridled |
| *ロードクロサイト | Unbridled's Song | Trolley Song |
| Rhodochrosite | | |
| 芦 2010 | フォーククロア | Tiznow |
| | Folklore | Contrive |
| | ゴーンウエスト | Mr. Prospector |
| ミスターグリーン | Gone West | Secrettame |
| Mr. Greeley | | |
| 栗 1992 | ロングレジェンド | Reviewer |
| *レッドメデューサ | Long Legend | Liang |
| Red Medousa | | |
| 栗 2009 | パーストオブラヴ | *グルームダンサー |
| キャッチアズキャッチキャン | Pursuit of Love | Dance Quest |
| Catchascatchcan | | |
| 鹿 1995 | カトーバ | Mill Reef |
| | Catawba | Catalpa |

牡
黒鹿毛
2023.2.10生



管理予定調教師

中内田充正調教師(栗東)

◆1978年12月18日生 ◆2014年開業(11年目) ◆JRA通算406勝 ◆JRA重賞39勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- リパティアアイランド:牝馬三冠、阪神JF(G1)
- セリフォス:マイルCS(G1)
- ダノンプレミアム:朝日杯FS(G1)
- グレンディアガーズ:朝日杯FS(G1)
- ダノンファンタジー:阪神JF(G1)
- プログノース:札幌記念(G2)、金鯱賞(G2)2回
- ミッキーチャーム:阪神牝馬S(G2)、秋華賞(G1)2着
- アートハウス:ローズS(G2)
- リアアメリカ:ローズS(G2)
- クイーンズウォーク:クイーンC(G3)



ファミリー(母系)

母の父 **ミスター グリーリー** Mr. Greeley は米国産、北米5勝、ラファイエットS-G3。主な産駒:フィンスケール ピオ(英1000ギニー-G1、愛1000ギニー-G1)。【BMS:主な産駒】オーセンティック(ケンタッキーダービー-G1)、*リアアントニア(B C ジュヴェナイル フリース-G1)、*エスキモーキセス(アラバマS-G1)、*ベストウォーリア(マイルチャンピオンシップ南部杯-JPN1 2回)

母 *レッドメデューサ(09 Mr. Greeley) 米国産、不出走。産駒
レッドランディーニ(15牝 青 ディーブインパクト) 3勝、御室特別(芝2000m)、マーメイドS-G3 2着、エルフィンS-L 3着、チューリップ賞-G2 5着
レッドベレーザ(16牝 鹿 ディーブインパクト) 2勝、ファンタジーS-G3 5着
レッドフラヴィア(17牝 栗 ダイワメジャー) 4勝、秋風S(芝1600m)、蓬莱峡特別(芝1800m)
ルージュラテール(19牝 栗 ハーツクライ) 3勝、五頭連峰特別(芝1600m)、白菊賞(芝1600m)、エルフィンS-L 3着、
レッドロスタム(20牝 鹿 ロードカナロア) 1勝、
祖母 **キャッチアズキャッチキャン** Catchascatchcan(95 Pursuit of Love) 英4勝、ヨークシャー オークス-G1、ランカシャー オークス-G3、Aphrodite S-L。産駒
アントニウス ピウス Antonius Pius(牡 Danzig) 愛2勝、レイルウェイS-G2、英仏・北米入着、B Cマイル-G1 2着、セント ジェイムズ バレスS-G1 3着、ムーランド ロンシャン賞-G1 3着、フォンテンブロー賞-G3 4着。種牡馬
***ソングオブアイスアンドファイア** Songoficeandfire(牝 Dynaformer) 北米2勝、オーキッドS-G3 2着、ピウィッチS-G3 3着、River Memories S 3着、ロング アイランドH-G3 4着
プリンセス ザーラ Princess Zara(牝 A. P. Indy) 不出走。産駒
レイディマッキー Lady Macki(牝 Roman Ruler) ベルー1勝。産駒
ハッピー ヴァリー Happy Valley(牡 Tomcito) ベルー10勝、ベルー2000ギニー-G1、リカルド オルティス デ セパリオス賞-G1 2着、Premio Luis Olachea du Bois-L 3着

配合診断

コントレイルの長所を引き出す選ばれし賢母、大物感に充ちあふれた配合は芝の頂上決戦へ

母レッドメデューサはヨークシャーオークス(英G1・芝12F)を含めて4戦全勝のCatchascatchcanの娘で、レイルウェイS(英G2・芝6F)を勝ったAntonius Piusの半妹という良血。産駒はレッドランディーニ(マーメイドS2着)をはじめデビューした6頭がすべて勝ち上がるという非凡な成績を収めています。父コントレイルはしなやかな瞬発力を武器とし、三冠とジャパンCを制覇した名馬。ディーブインパクトらしさをたっぷり受け継いだ馬ですが、母方にパワー型のアメリカ血統を抱えているため、配合的にその部分を強化しすぎると、ディーブインパクト的なしなやかさを阻害する可能性も考えられます。母の血統は欧州型で、産駒がこれまでに挙げた15勝はすべて芝。本馬は大物感あふれる芝向きの配合構成で、仕上がりが早く、瞬発力を武器に芝中距離で活躍するでしょう。